



平成 24 年 10 月 5 日

国内初「スキージャンプ大会」のカーボン・オフセットについて

(株)伊藤組が伊藤杯スキージャンプ大会で排出される温室効果ガス(CO2)をオフセット

(公財)北海道環境財団は、国内クレジット等を活用したカーボン・オフセットの取組を推進しています。

この度、(株)伊藤組と(公財)北海道環境財団は、(財)札幌スキー連盟が主催する「伊藤杯スキージャンプ大会」の開催で排出される温室効果ガス(CO2)を、オフセットすることになりましたので、お知らせ致します。

1. 事業内容

国内クレジット制度等を活用し温室効果ガスの削減事業の一環として国内で初めて「スキージャンプ大会」をオフセット致します。

本取組は、(株)伊藤組(札幌市)が、**経済産業省 北海道経済産業局**の委託を受けて(公財)北海道環境財団が運営する「**どさん CO2 (こ) クレジット・ポート**」から国内クレジット等を購入し、大会を開催する上でどうしても排出が余儀なくされる照明・リフト動力及び暖房等から排出される温室効果ガス(CO2)をオフセット(埋め合わせ)します。

2. オフセットの概要

○大会名：第 6 回伊藤杯サマーファイナル大倉山ジャンプ大会

開催日：平成 24 年 10 月 21 日(日)

○大会名：第 14 回伊藤杯シーズンファイナル大倉山ナイタージャンプ大会

開催日：平成 25 年 3 月 16 日(土)

○オフセットの対象：サマーファイナルは 2 日間、シーズンファイナルは 5 日間の大会準備期間、公式練習、大会本番で使用する会場の照明・リフト動力の電力、給湯・暖房等を使用する灯油から排出される温室効果ガス。

○オフセット量：6 t

クレジット内訳

・国内クレジット 5 t、創出者：(株)ジャスマックプラザホテル(札幌市)

・J-V E R 1 t、創出者：北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会

(構成機関：下川町、足寄町、美幌町、滝上町)

■北海道環境サポートセンターは、温暖化防止、環境学習、環境保全活動などの情報、資料等を提供し、各種相談に対応し、どなたでも無料でご利用いただける北海道環境財団が運営している施設です。

■公益財団法人北海道環境財団 概要

[代表者] 理事長 辻井達一(つじい・たついち) [所在地] 札幌市中央区北 4 条西 4 丁目 1 伊藤・加藤ビル 4 階

[概要] 市民・民間の環境保全活動を支援するため、北海道の出資により 1997 年に設立。1999 年には、地球温暖化対策推進法に基づき「北海道地球温暖化防止活動推進センター」に指定、温暖化防止活動・環境保全活動の支援や啓発・広報活動等に取り組み、北海道環境サポートセンターを運営している。 [URL] <http://www.heco-spc.or.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

北海道環境サポートセンター(公益財団法人北海道環境財団) 担当：谷村(たにむら)

TEL：011-218-7881 FAX：011-218-7882 E-mail：tanimura@heco-spc.or.jp